

# 妙安寺だより 321

テレフォン法話 092-751-6084 (毎週月曜日に話が変わります)

## 〔 戒 名 法 名 法 号 〕

今回は、・・・について考えてみましょう。

戒名とは、①した者に与えられた名。②仏教に入信した者に授けられた。③出家・在家の区別なく与えられた。④戒名＝法名は、生前入信した時に与えられましたが、在家の男女が死後、僧から法名を与えられることが行なわれるようになり、これも戒名と呼んだ。この種の戒名は、日本では中世末期ごろからみられ、近世の檀家制度のもとで一般的になり、戒名といえば、この死後授与の法名を指す。(岩波仏教辞典)

### 「仏に成ると名前が変わる。仏を俗名で呼ぶことは堅く禁じられている」

これが仏教の正しい伝統ということになります。お釈迦さまは仏を、仏に成る前の名前と呼ぶことを明確に禁じています。ゴータマが釈尊に変わり、ダルマカラが阿弥陀仏に変わったように。仏には仏にふさわしい聖なる名前があり、仏に成る以前の俗名で呼ばないのが、正当かつ正統な仏教者の態度なのです。

日本では、亡くなった方を神(祖先神・ご先祖さま)・仏(仏さま)といい、し、敬い、お祀りしてきた伝統があります。日本人は、亡くなった方が仏教の呪術的力をもって浄化され、清浄なご先祖さま・仏さまと成ることを願い、そして、ご先祖さま・仏さまからの守護・加護を望んだのです。そこで、「戒名といえば、この死後授与の法名を指す」ということであるならば、仏教式葬送儀礼を行なう以上、亡くなった方には仏さまとしての新しい名前をお付けしなくてはなりません。それが死後に授与される戒名(法名・法号)なのです。

### 「戒名をつけないと成仏できない」のではなく、「成仏した方には戒名が必要」なのです。

先月号を発行した途端、東日本大震災(東北地方太平洋沖地震)が発生。地震と津波と原子力発電所の爆発事故が重なり、死者・行方不明者が多数の犠牲者が出て、未曾有の大被害となりました。本宗の寺院も五カ寺が全壊、三カ寺が半壊の被害。被害を免れた寺院は、避難所となりましたが、救援物資が届かない場所もあります。(日蓮宗新聞 4月1日号より)